

第136期

# 中間事業報告書

平成17年4月1日から平成17年9月30日まで



株式会社 **ニッカー**



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第136期中間期（平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国の経済は、昨年来の原油の高騰や原材料の値上がりで、一部の産業では、その影響が出ているものの、全般的には好調を維持し、各種の経済指標にもその傾向は顕著にあらわれて来ております。

このような状況のもとで、当社は増大するコストを社内の合理化で抑制する一方、引き続き新規分野へのアプローチを図ってまいりました。

この結果、売上高につきましては38億30,749千円、前年同期比3.4%の増収となりました。

部門別では、セラミックス部門は26億73,890千円、前年同期比0.5%の微増に止まり、機能性セラミックス10.6%、耐熱セラミックス10.0%と、この2品種は前年同期比2桁の増収となりましたが、耐摩耗セラミックスは7.2%、理化学用陶磁器その他は6.0%それぞれ減少いたしました。この部門の市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けは昨年夏以来続いておりました電子部品業界の在庫調整も漸く終了し、上昇に転じたことを受け、63.5%とこの部門が好調であった前年同期を上回りました。一方、化学・窯業・鉄鋼向けは13.5%と比率を下げ、環境・エネルギー向けは10.6%で、ほぼ横ばいの結果となりました。

エンジニアリング部門は、昨年後半よりの企業の設備投資の堅調を受け、売上高は11億56,858千円と、前年同期比10.8%の増収となりました。部門別では、加熱装置は2億91,667千円で、前年同期比3.0%と僅かながら減収になりましたが、計測機器その他が8億65,191千円と前年同期比16.4%の増収となりました。市場別売上高構成比率では、特に目立った大型物件はなかったものの、設備投資意欲の旺盛だった電子部品業界よりの引き合いが大幅に増えたことにより、電子部品・半導体向けが53.9%と半分を占め、自動車・重機向けが25.3%、環境・エネルギー向けが9.2%という結果になりました。

損益面につきましては、昨今の原材料の値上がりで、売上原価率は0.3%上がりましたものの、売上高の伸びと販売管理費の減少で、営業利益は6億9,876千円、経常利益も6億15,607千円となり、それぞれ前年同期比13.1%、11.1%の増益となりました。税引前中間純利益は5億61,093千円、前年同期比3.1%の増益となりました。

当中間期の配当につきましては、予定通りの1株につき6円とさせていただきます。

なお、当社は主要なお取引先に対しましては、その関係を一層強固にするべく4月に80万株の第三者割当増資を行い、さらに、5月に株主のみなさまの日頃のご支持にお応えすべく、1：1.1の株式分割を実施いたしております。

今後の見通しにつきましては、国内の景気は底堅く、先行きに関しましても明るい見方は多いものの、企業間の優勝劣敗は益々厳しさを増し、少しでも努力を怠れば、たちまち取り残されてしまいます。

このような状況のもとで、当社は持てる経営資源の有効活用の一環として、この下期より東山工場の主力建屋の改築に取り組み、将来の増産にも備える所存でございます。

通期の業績見通しにつきましては、売上高76億70,000千円（前期比2.6%増）、経常利益11億40,000千円（前期比10.5%増）、当期純利益6億40,000千円（前期比4.6%増）、期末配当につきましては6円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。



取締役社長

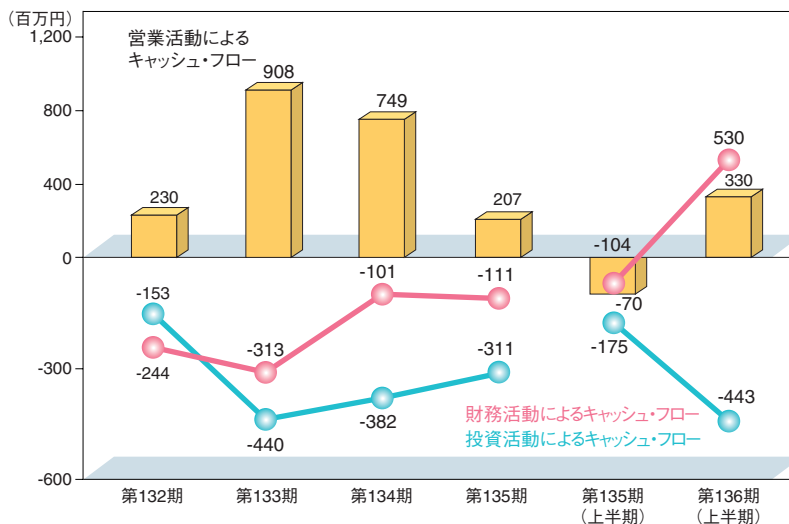
## 西村 隆

## キャッシュ・フロー

当中間期の営業活動によるキャッシュ・フローは、純利益が順調に増加し、かつ買掛金に対する期日前支払実施も一巡しましたことから、前年同期比435百万円増加の330百万円の余剰となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、取引関係強化の一環として親密取引先の株式を購入しましたことにより投資有価証券が400百万円増加しましたため、前年同期比268百万円減少の△443百万円となりました。

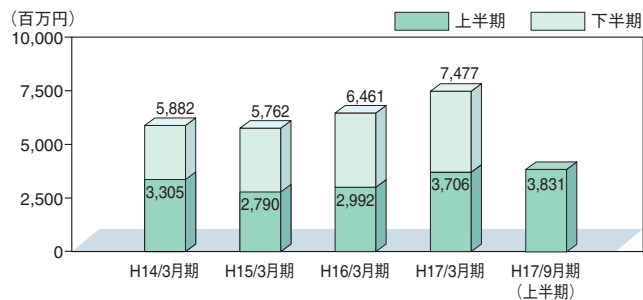
財務活動によるキャッシュ・フローは、第三者割当増資による400百万円の収入と長期借入金300百万円の調達により、前年同期比600百万円増加の530百万円の余剰となりました。



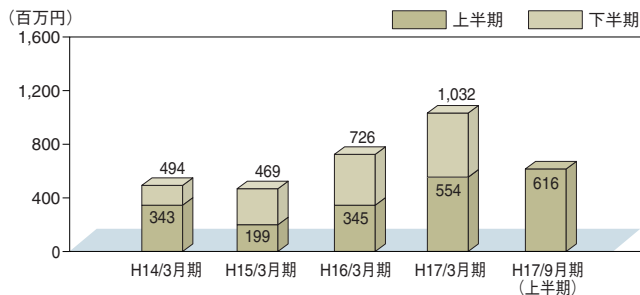
## 業績の推移

項目	平成15年3月期 第133期	平成16年3月期 第134期	平成17年3月期 第135期	平成16年9月期 第135期	平成17年9月期 第136期
受注高(千円)	5,766,236	6,841,196	7,586,512	3,958,074	3,863,889
売上高(千円)	5,761,551	6,460,835	7,476,520	3,706,100	3,830,749
経常利益(千円)	469,466	725,965	1,031,662	554,114	615,607
中間(当期)純利益(千円)	142,868	361,628	611,851	326,907	334,324
1株当たり中間(当期)純利益(円)	13.16	36.11	62.40	35.08	30.29
純資産(千円)	4,214,399	4,548,359	5,039,446	4,783,901	5,724,535
総資産(千円)	6,617,943	7,255,972	7,375,126	7,383,148	8,222,471
総資本経常利益率(%)	7.2	10.5	14.1	15.0	15.0
株主資本利益率(%)	3.4	8.3	12.8	13.7	11.7
総資本回転率(回)	0.88	0.93	1.02	1.00	0.93

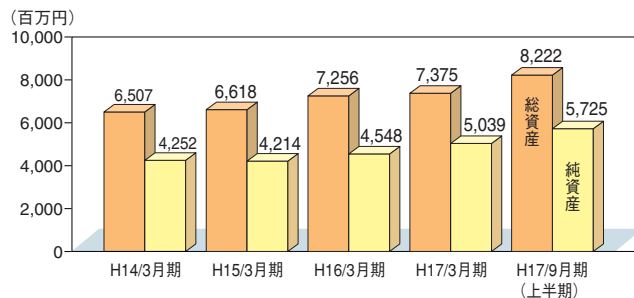
## 売上高



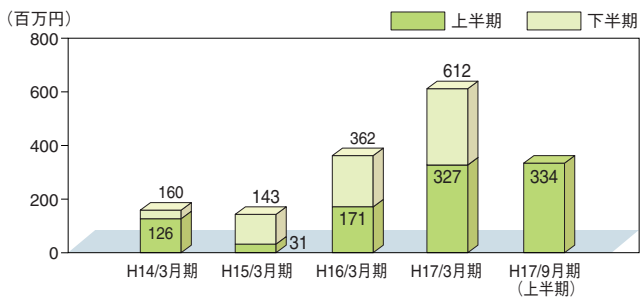
## 経常利益



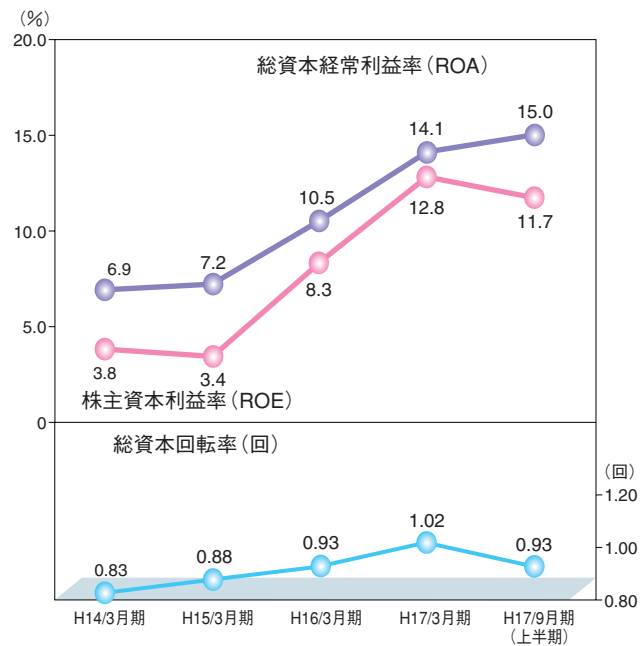
## 総資産・純資産



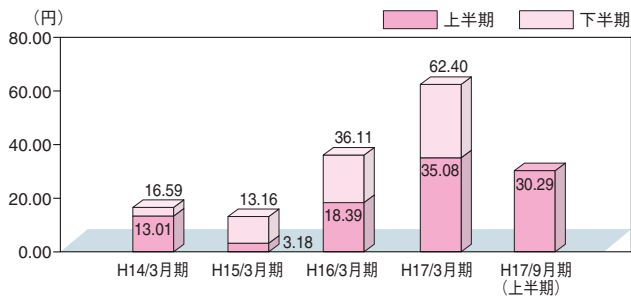
## 中間(当期)純利益



## 株主資本利益率、総資本経常利益率と総資本回転率



## 1株当たり中間(当期)純利益



# 中間貸借対照表

資 産 の 部				
科 目	期 別	当 中 間 期 (平成17年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成16年9月30日現在)	前 期 (平成17年3月31日現在)
<b>流 動 資 産</b>		<b>5,358,980</b>	<b>4,946,204</b>	<b>4,945,422</b>
現 金 預 金		1,507,025	955,240	1,089,359
受 取 手 形		877,027	992,707	743,754
売 掛 金		1,810,840	1,688,170	1,816,463
有 価 証 券		30,178	100,492	100,494
商 品 ・ 製 品		451,295	582,626	533,507
その他のたな卸資産		555,351	510,448	545,975
繰 延 税 金 資 産		112,873	116,042	112,483
そ の 他		14,926	16,376	14,584
貸 倒 引 当 金		△540	△15,900	△11,200
<b>固 定 資 産</b>		<b>2,863,491</b>	<b>2,436,944</b>	<b>2,429,703</b>
<b>有形固定資産</b>		<b>1,890,109</b>	<b>1,881,922</b>	<b>1,876,981</b>
建 物		797,617	851,034	821,447
機 械 装 置		828,492	775,103	813,704
土 地		72,839	72,839	72,839
そ の 他		191,160	182,944	168,989
<b>無形固定資産</b>		<b>10,225</b>	<b>18,257</b>	<b>13,100</b>
<b>投資その他の資産</b>		<b>963,155</b>	<b>536,763</b>	<b>539,621</b>
投 資 有 価 証 券		753,457	232,255	267,412
事 業 保 険 掛 金		37,186	56,052	55,791
破 産 債 権		2,659	—	2,659
繰 延 税 金 資 産		90,769	166,748	136,897
そ の 他		80,411	81,707	78,189
貸 倒 引 当 金		△1,329	—	△1,329
<b>資 産 合 計</b>		<b>8,222,471</b>	<b>7,383,148</b>	<b>7,375,126</b>

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
科目	期別 当 中 間 期 (平成17年 9月30日現在)	前 中 間 期 (平成16年 9月30日現在)	前 期 (平成17年 3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>1,830,460</b>	<b>1,974,348</b>	<b>1,795,611</b>
買掛金	770,166	966,174	740,484
短期借入金	200,000	100,000	200,000
1年以内返済予定の長期借入金	165,656	165,500	120,100
未払消費税等	34,398	24,681	27,601
未払法人税等	225,098	257,473	254,713
賞与引当金	231,900	220,000	215,000
その他の	203,241	240,519	237,711
<b>固定負債</b>	<b>667,474</b>	<b>624,898</b>	<b>540,068</b>
長期借入金	179,092	70,800	24,700
退職給付引当金	419,635	485,365	446,621
預り保証金	68,747	68,733	68,747
<b>負債合計</b>	<b>2,497,935</b>	<b>2,599,247</b>	<b>2,335,680</b>
資本の部			
<b>資本金</b>	<b>1,023,240</b>	<b>823,240</b>	<b>823,240</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>790,920</b>	<b>590,920</b>	<b>590,920</b>
資本準備金	790,920	590,920	590,920
<b>利益剰余金</b>	<b>3,919,705</b>	<b>3,442,706</b>	<b>3,681,063</b>
利益準備金	205,810	205,810	205,810
任意積立金	3,150,800	2,752,000	2,750,800
退職手当基金	170,800	172,000	170,800
別途積立金	2,980,000	2,580,000	2,580,000
中間(当期)未処分利益	563,095	484,896	724,453
<b>株式等評価差額金</b>	<b>116,627</b>	<b>44,868</b>	<b>65,387</b>
その他有価証券評価差額金	116,627	44,868	65,387
<b>自己株式</b>	<b>△125,959</b>	<b>△117,835</b>	<b>△121,165</b>
自己株式	△125,959	△117,835	△121,165
<b>資本合計</b>	<b>5,724,535</b>	<b>4,783,901</b>	<b>5,039,446</b>
<b>負債および資本合計</b>	<b>8,222,471</b>	<b>7,383,148</b>	<b>7,375,126</b>

# 中間損益計算書

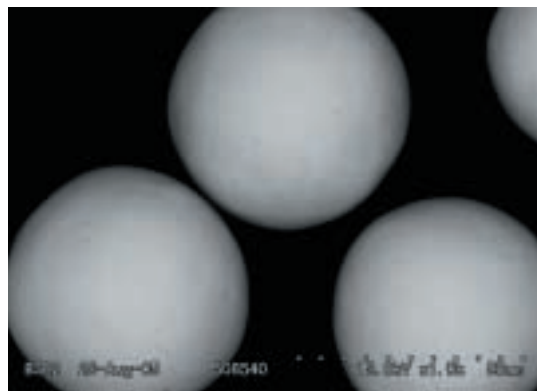
(単位：千円未満切り捨て)

科 目		期 別	当 中 間 期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前 中 間 期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前 期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
経常損益の部	営業損益	売 上 高	3,830,749	3,706,100	7,476,520
		売 上 原 価	2,698,989	2,601,410	5,309,052
		販売費および一般管理費	521,883	565,460	1,153,985
		<b>営 業 利 益</b>	<b>609,876</b>	<b>539,230</b>	<b>1,013,482</b>
	営業外損益	受取利息および配当金	5,465	4,376	6,465
		地域新規産業創造技術開発補助金	—	7,190	7,190
		そ の 他 の 収 益	8,435	5,883	13,205
		支 払 利 息	2,530	1,287	3,233
		そ の 他 の 費 用	5,639	1,279	5,448
		<b>経 常 利 益</b>	<b>615,607</b>	<b>554,114</b>	<b>1,031,662</b>
特別損益の部	特 別 利 益	10,660	100	3,470	
	特 別 損 失	65,173	9,947	36,494	
	<b>税引前中間(当期)純利益</b>	<b>561,093</b>	<b>544,266</b>	<b>998,638</b>	
	法人税、住民税および事業税	216,200	235,800	385,900	
	法 人 税 等 調 整 額	10,569	△18,441	886	
	<b>中 間 ( 当 期 ) 純 利 益</b>	<b>334,324</b>	<b>326,907</b>	<b>611,851</b>	
	前 期 繰 越 利 益	228,771	157,989	157,989	
	中 間 配 当 額	—	—	46,587	
	退職手当基金目的取崩額	—	—	1,200	
	<b>中 間 ( 当 期 ) 未 処 分 利 益</b>	<b>563,095</b>	<b>484,896</b>	<b>724,453</b>	



## YTZ（ジルコニア）微小ビーズの販売増加

ナノテクノロジーが話題とされている現在、分散・粉碎を必要とするお客様に当社製YTZ（ジルコニア）微小ビーズが注目されており、積層コンデンサーの小型化、液晶テレビ用カラーフィルターやインクジェットインキに使用される顔料の微細化に伴い、それらの材料が製造される際には、最新式の分散装置とΦ0.2mm以下のYTZ微小ビーズが使用されています。ますます小型化、微細化が進んでいくであろう現代において、当社YTZ微小ビーズは欠かせないものとなってきております。また、微細化以外にも材料の表面処理により、安定性を高める分散方法も提案されており、微小ビーズの用途は広がっております。分散機メーカーから最も高い評価をいただいております当社のYTZ微小ビーズは、今後ますます販売が伸びていく成長商品です。



YTZ(ジルコニア)微小ビーズΦ0.05mm 1,000倍拡大写真

## ハムレット社製品の取り扱い開始

当社は、この度株式会社ハムレット・モトヤマ・ジャパンを通じてイスラエルのハムレット社の製品群の取り扱いを始めました。ハムレット社のブロックバルブや継手の製品群は主に真空・高圧・ガス制御用および配管用として使用され、高精度でコストパフォーマンスに優れているため業界で非常に高い評価を受けております。当社は従来からこの分野を得意としており、今後これら製品群の販売活動を積極的に推進していく中で販売分野における一つの柱に成長させたいと思っております。



ブロックバルブ



レットロックチューブ継手

# 株式の状況 (平成17年9月30日現在)

● 会社が発行する株式の総数  
37,280,000株

● 発行済株式総数  
11,435,695株

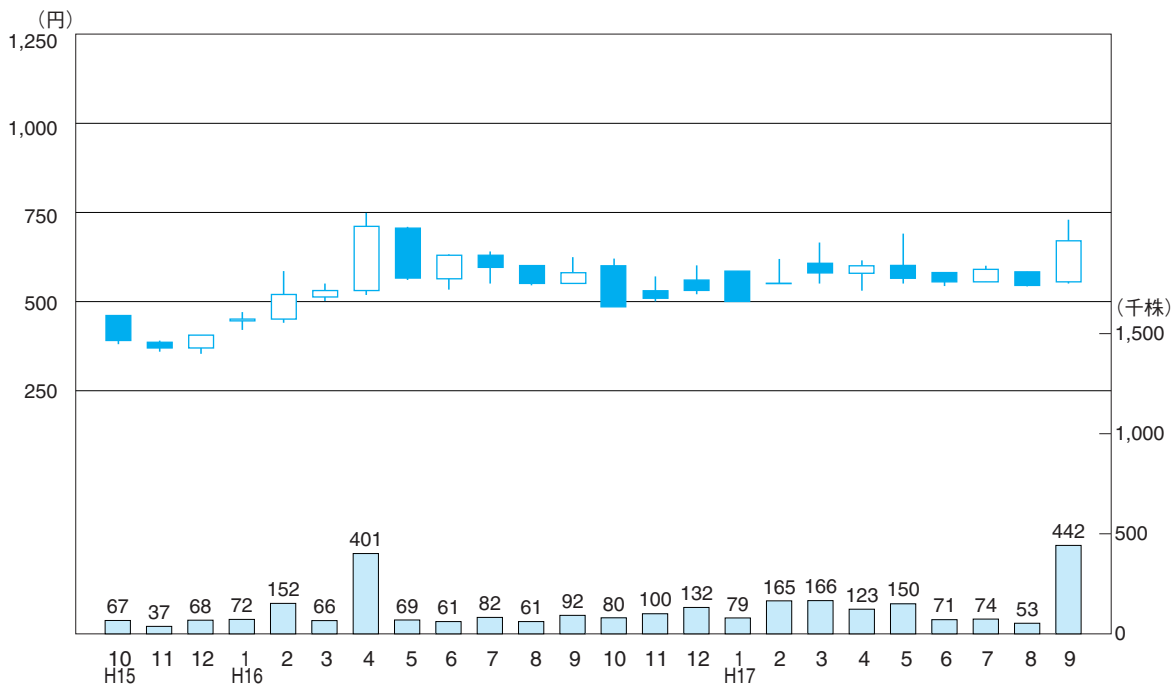
● 株主数  
2,037名

## ● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
株式会社みずほ銀行	499	4.73
東ソー株式会社	399	3.78
ニッカトー取引先持株会	370	3.49
朝日生命保険相互会社	353	3.34
ニッカトー従業員持株会	311	2.95
西村合資会社	297	2.81
株式会社チノー	277	2.62
西村 明	249	2.35
株式会社クボタ	200	1.89
入江 照 四	151	1.42

上記の他、当社所有自己株式が401千株あります。

## ● 株価・株式売買高



● 創 業	大正2年6月	
● 資 本 金	10億2,324万円	
● 事業の内容	セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売	
● 事業所	本 社	〒590-0001 大阪府堺市遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-3641
	東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚) ☎(03)5978-3500
	セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-4681
	名古屋営業所	〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-247(第3名昭ビル) ☎(052)777-9091
	仙台営業所	〒981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央1-7-5 八乙女オフィスビル ☎(022)776-7651
	水戸営業所	〒310-0801 茨城県水戸市桜川1丁目5番3号(岩上ビル) ☎(029)224-7512
	富山営業所	〒939-8211 富山県富山市二口町5-4-1(テフィスC) ☎(076)421-0770
	九州営業所	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカバビル) ☎(092)736-1285
	堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-3643
	東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市東山670番地 ☎(072)278-0385

## 役 員 (平成17年9月30日現在)

代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	西 村 隆	常 勤 監 査 役	東 絃 一
代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	向 井 勇 司	※監 査 役	小 林 淑 人
代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	東 秀 雄	※監 査 役	中 安 克 志
代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	山 本 幸 雄		
代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	紀ノ岡 隆一郎		
代 表 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締 取 締	役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長 役 長	清 水 奉 明		

(注) ※印の監査役は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

## 株主メモ

---

決 算 期 3月31日

配 当 金 受 領 利益配当金 3月31日

株 主 確 定 日 中間配当金 9月30日

定時株主総会 6月

名義書換代理人 大阪市中央区北浜二丁目4番6号  
株式会社だいこう証券ビジネス

同事務取扱場所 〒541-8583  
大阪市中央区北浜二丁目4番6号  
株式会社だいこう証券ビジネス  
本社証券代行部  
TEL 0120-255-100

同 取 次 所 株式会社だいこう証券ビジネス 各支社

公告掲載新聞 日本経済新聞

※貸借対照表および損益計算書掲載のホームページ  
<http://www.nikkato.co.jp/zaimu/zaimu.htm>



この印刷物は、再生紙を使用しております。